

2020年11月1日

当院で胎児心臓エコー検査を受けられた患者さん・ご家族様へ

研究へのご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、日常診療で得られた以下の診療情報を研究データとしてまとめるものです。研究のために、新たな検査などは行いません。この案内をお読みになり、ご自身またはご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に診療情報を使ってほしくないとのご意思がある場合は、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。診療情報の利用を拒否された場合にも、不利益を被ることはありません。

ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データから情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【対象となる方】2010年1月～研究開始日の間に、当院で胎児心臓エコー検査を受けられた方とその赤ちゃん

【研究課題名】B-mode real-time scan の動画を利用した胎児不整脈診断支援システムの開発

【研究責任者】国立循環器病研究センター 産婦人科部門 部長 吉松 淳

【研究の目的】超音波 B-mode real-time scan で得られた画像データを人工知能技術に機械学習させて、胎児心臓壁の動きから正常な心臓の拍動を検知すること、胎児不整脈の診断アルゴリズムを作成すること

【利用する診療情報】妊娠週数、胎児診断名、超音波動画、動画の設定条件、超音波診断装置のメーカー名と機種

【外部機関への研究データの提供】上記の診療情報を、次の研究機関に提供して、共同で研究を進めます。

- ・ 共同研究機関及び研究責任者

日立造船株式会社 事業企画・技術開発本部 戦略企画部 横林 孝康

【研究期間】研究許可日より2025年3月31日まで（予定）

【個人情報の取り扱い】お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管

理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

【問合せ先】 国立循環器病研究センター 産婦人科部門 担当医師 柿ヶ野 藍子
電話 06-6170-1070(代表)